

提出 順番	No. 10	平成 29 年 2 月 24 日 午前・ 午後 1 時 00 分
----------	-----------	--

平成 29 年 2 月 24 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
介護保険の現状と課題について	<p>2000 年に始まった介護保険制度は、3 年毎に事業計画が見直され、2017 年度が第 6 期計画（2015～2017）の最終年度となり、2018 年度から第 7 期計画に入ります。介護保険は制度開始以来数度の法改正が行われ、その都度利用が狭められ、負担も大きくなるなど高齢者に不安を与えてきました。</p> <p>町も介護サービス事業者も体制の構築に力を注いできましたが、特に 2014 年の大幅な改正では、残念ながら「介護を社会で支える」の理念から遠ざかり、「医療より介護へ」「病院・施設より地域・在宅へ」と家族への依存度を強め、全国では介護離職者が毎年 10 万人を超える状況になっています。</p> <p>新年度からは、要支援サービスを保険給付から外し、町が主体となる総合事業も開始されますが、介護を提供する事業者側も介護報酬引き下げによる経営難や人材不足に悩まされ、制度の根幹を揺るがしかねない現状です。高齢者を社会全体で支えていく介護保険になるよう、以下の点を伺います。</p> <p>① 必要なサービスの提供を</p> <p>幕別町の第 1 号被保険者の介護認定者数は 2016 年末で 1,599 人、被保険者全体の 19.5% になります。サービスの利用状況と総合事業の実施内容は。</p>

質問事項	質問の要旨
	<p>② 所得に応じて入所できる施設を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所待機者の現状は。 ・サービス付高齢者住宅は入居料が高く空き室もあると聞くが、現状は。 <p>所得に応じて、入所が可能な施設の拡充が必要である。</p> <p>③ 介護事業所の人材不足に支援を</p> <p>介護サービスの多くは民間事業によって提供されてきたが、介護報酬が引き下げられ、経営が厳しいうえ、人材不足が慢性化している。</p> <p>町内事業所の現状と支援策を。</p> <p>④ 保険料の負担軽減を</p> <p>スタート時と比較すると保険料は2倍近くになっているが、現状で事業が推移した場合、第7期計画において保険料の改定が必要になるのか。</p> <p>軽減を望む声があり、国の責任において事業が行われるよう求めるべきである。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。